

授業科目	* 早期看護実習				単位	1		
履 修	必修	関連資格			ナンバリング	NU11210J		
開講年次	1	開講時期	前期	該当DP	DP1-2 DP2-1 DP3-1 DP5-1			
担当教員	金山 正子、小田 日出子、吉原 悦子、梶原 江美、隅田 由加里、石井 奈央							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>看護の対象の療養生活の実際やさまざまな看護活動の実際を見学し、生活の場(病院、地域)の違いや特徴を知り、看護の役割について考える。また、看護者の患者への関わりを見学して、看護への関心を深め、今後の学習を動機づける機会とする。</p> <p>実習指導は、臨床の実務経験がある複数の教員が行担当する。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護活動の実際を知り、実習から得られる新鮮な発見や気づきによって、看護を学ぶ上での学習意欲を高めることができる。 2. 看護の対象者が療養している病院や施設の療養環境を知り、生活を整えることの意味を考える。 3. 看護師と患者の相互的なコミュニケーションを通して、看護におけるコミュニケーションのあり方について考える。 4. 看護学生に求められる態度・姿勢とは何かについて考える。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	80	0	10	10	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)			40		10		50	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)			20				20	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)			10				10	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)			10			10	20	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
目標の1から4を達成し、さらに、看護への関心を深め、主体的な学習に取り組む。				<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護活動の実際を知り、実習から得られる新鮮な発見や気づきによって、看護を学ぶ上での学習意欲を高めることができる。 2. 看護の対象者が療養している病院や施設の療養環境を知り、生活を整えることの意味を考える。 3. 看護師と患者の相互的なコミュニケーションを通して、看護におけるコミュニケーションのあり方について考える。 4. 看護学生に求められる態度・姿勢とは何かについて考える。 				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	別紙、臨地実習要項に基づき、6月下旬から8月までの間に、臨地実習を行う。 詳細は、実習ガイダンスを行い、臨地実習要項に基づき、説明する。 実習の主な内容は、下記のとおりである。 1.学内オリエンテーション 2.施設のオリエンテーション 3.臨地実習(病院・高齢者施設など) 4.実習成果の発表 5.実習レポートの提出			
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				

19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	<p>感染予防対策と健康管理を徹底してください。実習にふさわしい身だしなみや態度、ルールを守ることなど、心構えをしておいてください。</p> <p>また、看護の対象の生活の場(病院や施設など)についての知識や療養環境、看護者の活動などについて基礎的知識を学習しておくことが必要です。コミュニケーションについても基礎的知識を学習してください。</p>			
テキスト	<p>テキストはありません。事前オリエンテーションで臨地実習要項を配布します。</p>			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>図書館で実習に必要なと思う図書を探してください。</p>			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<p>看護学科に入学して初めての实習です。貴重な体験から学びを得深めることができるように、真剣に取り組みましょう。</p>			
達成度評価に関するコメント	<p>評価は、実習目標の達成度により評価表により評価を行う。レポート 80%、レポート外の提出物 10%、その他(実習への参加度、態度)10%とする。</p> <p>評価は、実習時の学習姿勢・実習態度および実習終了後のレポートにより評価する。</p> <p>評価の視点は、次のとおりである。</p> <p>【DP1】知識・理解 DP1-2「看護実践に必要な基本的な知識を修得している」</p> <p>【DP2】思考・判断 DP2-1「健康上の課題を解決するため、情報や知識を活用し論理的に思考・判断できる。」</p> <p>【DP3】関心・意欲 DP3-1「自立した女性として、生涯を通じて社会貢献しようとする意欲を持っている」</p> <p>【DP5】技能・表現 DP5-1「看護の対象と良好な関係を築くことができる。」</p>			

